

平成28年度行政評価 事務事業評価シート(平成27年度実績)

事務事業コード	030601120	予算コード	06090500	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	F	
事務事業名	介護給付適正化指導等事業			正規職員数	0.4	国庫支出金	0	高齢者自立支援事業へ移行		
担当課	高齢介護課			嘱託職員数	0.61	府支出金	0			
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数	0	市債	0			D
	介護保険法			歳出(千円)		その他	0			
	厚生労働省 『「第2期介護給付適正化計画」に関する指針について』			人件費総額	5,884	一般財源	5,884			A
	大阪府「第2期大阪府介護給付適正化計画」					減価償却費	0			
	泉佐野市「介護給付適正化計画重要事業実施計画書」					事業費	0			該当なし
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	5,884	緊急性	C	事務事業実施内容		
実施手法	一部委託			市民1人当たりコスト(円)	58			市内30カ所の居宅介護支援事業所に対してヒアリングを実施し、市内57の訪問介護事業所のサービス提供責任者に対して2回連続の研修会を実施した。		
対象	活動指標			H27実績		公的関与	A			
特定の団体	対象数	47		居宅介護支援事業所に対するヒアリングの実施事業者数						
居宅介護支援事業者	研修会の実施回数					実施主体・委託化	B			
事業の内容	介護給付の適正化を図るため、居宅サービスの要となる指定居宅介護支援事業所(ケアプランセンター)に対する指導を行う。					他の事務事業との関連	C			
	①市内指定居宅介護支援事業所に対して、講師を招聘し1事業所に対して2回ヒアリングを実施する。26年度は30事業所に対して実施した。			成果指標	H27実績	透明性	D			
	②市内訪問介護事業所を対象に研修会を実施した。訪問介護にかかるアセスメント、訪問介護計画書の作成やモニタリングについて2回連続の研修を実施した。			居宅介護支援事業所に対するケアプランの点検件数						
				研修会への出席者人数		財政健全化計画	該当なし			
						財政健全化の取組	該当なし			
事業の目的	介護給付の適正化を図るため、居宅サービスの要である指定居宅介護支援事業所に対して、技術向上を図るためヒアリングや研修会を実施する。			コスト指標	H27実績	改革改善プラン達成度	該当なし			
				ヒアリング1回あたりの費用						
				研修会1回(1クール4回)あたりの費用						